

様式 4

<p style="text-align: center;">令和 6 年度第 8 回 富士見市社会教育委員会議 議事録</p>						
日 時	令和 7 年 3 月 4 日 (火)		開会	午後 7 時 0 0 分		
			閉会	午後 9 時 0 0 分		
場 所	教育委員会会議室					
出席者	委 員	本田議長	渡邊副議長	國府田委員	内海委員	秋元委員
		○	○	○	○	○
		小栗委員	関野委員	戸田委員	八木橋委員	深瀬委員
		欠	欠	○	欠	○
	事務局	生涯学習課 主任				
公 開 ・ 非 公 開	公開 (傍聴者 0 人)					
議 題	<p>1 あいさつ</p> <p>2 生涯学習課より報告 ・令和 7 年度社会教育関係団体に対する補助金の交付について</p> <p>3 協議事項 ・生涯学習ガイドについて</p> <p>4 その他 ・各会議への参加報告 ・関係委員の選出</p>					

議 事 内 容

1 あいさつ

2 生涯学習課より報告

- ・令和7年度社会教育関係団体に対する補助金の交付について

【事務局】 社会教育法第13条に基づき、社会教育関係団体に補助金を交付するため、社会教育委員のみなさんにご意見を伺う。

【委員】 この13団体から申請があれば交付できるようにしておこうという話だった。各団体への交付予定金額が書かれているが、申請があって初めて金額が算出されるものだと思っていたが、そういう訳ではないのか。

【事務局】 前年度と同額で予算を編成し、団体に対してはその金額を上限として申請頂いている。増額を希望するのであれば予算を編成する前年度の内に担当課にご相談いただき、その後担当課が財政担当課と調整するという流れになる。

【委員】 新たに立ち上がる団体が交付を求めた場合には予算がないということか。

【事務局】 例えば令和8年に補助金を申請したいのであれば、令和7年度の内調整していただく必要があるかと思う。

【委員】 補助金を申請したい団体はどこに申請すればよいのか。

【事務局】 社会教育関係であれば生涯学習課や公民館、資料館が良いかと思う。

3 協議事項

- ・生涯学習ガイドについて

【議長】 提言書案を確認していく。5章に分けてまとめており、1章は導入、2章から4章で提言に至った経緯をまとめている。5章で具体的な生涯学習ガイドの改善案をまとめている。5章については具体例も挙げながら展開しており、最初に5-1として名称について述べている。5-2では構成について、媒体による性質の違いについて、内容の分類整理方法について、導入ページの必要性についてそれぞれ述べている。5-3ではウェブ媒体との連携を述べ、5-4で広報とプロモーションに関して、冊子の配布場所の拡大について、チラシ等を活用したプロモーションについてそれぞれ述べている。中身について、ご意見を伺っていききたい。なお本日欠席されている委員から事前に頂いたご意見がある。提言書案の8ページ、「手持無沙汰な人がいる場所」という表現を「待ち時間を過ごしている人がいる場所」という表現に改めたらどうかという意見。また6ページ、5-2-2の最後で、市役所の担当課で分類したらどうかと述べているが、担当課名だけが見出しに並ぶとお役所感が強くなるので、公民

館や図書館など一般に親しまれている施設も見出しに出せると良いのではないかという意見。

【事務局】 どちらもご指摘の通りかと思う。修正したい。

【議長】 それではまず「1 はじめに」についてご意見を伺う。

【委員】 上から3行目に「距離間」とあるが、これは意図的に「間」を使っているのか。

【事務局】 「距離感」の誤り。修正する。

【議長】 では続いて「2 富士見市の社会教育の課題」について。

【委員】 下から2行目、「係る」と表記しているが、「関わる」が適切ではないか。

【事務局】 修正する。

【議長】 続いて「3 講じるべき策を考える」について。

【委員】 下から2段落目の最初、「情報が集約されたものとして、既存のものにはどのようなものがあるのか。」と句点を打っているが、これは意図的か、読点の誤りか。

【事務局】 文章が長くなるのを防ぐため句点とし、投げかける表現を取った。

【議長】 続いて「4 生涯学習ガイド」について。3ページの最後の「そこで」から始まる文章に違和感がある。「そこで」の後の「既存のこのガイドを活用し」は削除して良いのではないか。

【事務局】 修正する。

【議長】 では続いて「5 生涯学習ガイドリニューアル・プラン」と「5-1 冊子の名称・用語」について。

【事務局】 冊子の名称について、複数アイデアを出していただいた委員は、1つのみ掲出させていただいた。他の例が良ければ変更する。

【委員】 「はじめるガイド」を挙げていただいたが、「はじめかたガイド」の方が良いかもしれない。

【事務局】 修正する。

【議長】 続いて「5-2 構成」について。5-2-1の上から2行目、「いくつかの分類で整理して、複数の切り口から情報を検索することができる形」は分かりにくい文章になっているように思う。

【委員】 「検索する」ではなく「探し出す」にすると良いのではないか。

【委員】 「複数の切り口」ではなく、「項目」や「条件」が分かりやすいのではないか。

【議長】 「複数」を「様々」とすると良いのではないか。

【委員】 「様々な条件で情報を探し出すことができる形」が良いか。

【事務局】 修正する。

【委員】 6ページの上から3行目、「紙媒体には恒久性があり」、というのはその通りだと思う。続く「変化しにくい基本的な情報を紙媒体に掲載」と対応しているのだと思う。一方で「ウェブ媒体にはスピード性」と対応しているのが「変わりやすい細かな情報はウェブ媒体」の部分だと思うが、言いたいことは分かるのだが、「スピード性」ではなく、柔軟に変化させられることを表現する言葉の方が適切ではないか。もしくは、スピード感を持って対応することができるという

ことを言いたいのであれば、「変わりやすい細かな情報は」の文を変更した方が分かりやすいのではないか。

【委員】 変わらないものと変わるものを対比させている。恒久性と対応する言葉が良いのではないか。

【委員】 可変性が良いか。

【事務局】 修正する。

【議長】 では続いて「5-3 ウェブ媒体との連携」について。

【委員】 上から2行目「担当課の連絡先を案内」とあるが、会議の中で出た意見として、案内するのは担当課で良かったか。担当課ではハードルが高いという意見もあったように記憶している。「担当課」は入れなくても良いのではないか。

【議長】 6ページ、5-2-1の最後の文でも、「例えば詳細は担当課へ」とある。

【事務局】 6ページの方については、公民館の職員など人を介することには効果があるという意見を意識して記載した。

【議長】 であれば、「担当課へ問合せ」ではなく、「公共施設の職員に相談」とした方が良いのではないか。

【事務局】 ご指摘の通り。6ページと7ページについて、修正する。

【議長】 続いて「5-4 生涯学習ガイドの広報・PR」について。5-4-1で例示として献血会場があるが、これは無理があるのではないか。

【事務局】 献血会場とふるさとハローワークについては、ボランティア精神のある人が訪れる面もあるのではないか、という観点で出された意見だったかと思う。

【委員】 議論の経緯を知らないと理解しにくい。提言書では掲出しなくて良いのではないか。

【事務局】 それでは献血会場とふるさとハローワークについては削除する。また、「情報を欲している人が訪れる場所」として6つ例を挙げたが、上2つと下4つで色合いが異なると感じている。上2つは、新しく富士見市に転入してきたからこそ、富士見市に関わる様々な情報が欲しいであろう人が訪れる場所。下4つについては、子育て世帯で子どもに関する情報が欲しいであろう人が訪れる場所。初めてこの提言書を読む人は、特に上2つについては理解しにくいのではないか。

【議長】 「情報を欲している人が訪れる場所」の下に中分類として「富士見市の情報」と「子育てに関する情報」を設定すると良いのではないか。

【事務局】 中分類を設定する。

【委員】 下から3行目、突然「ナビゲーター」という言葉が出てくる。公民館職員がナビゲーター的役割も担う、ということが分かるよう、前後をつなげる文があった方が良い。

【委員】 「そんな」でつなげると良いのではないか。

【事務局】 修正する。

【議長】 5-4-2について。最後の段落「媒体い」は誤りか。

【事務局】 「媒体に」の誤り。修正する。

【議 長】 学校、児童館、保育園や幼稚園が例として挙げられているが、これはなんの例示か。

【事務局】 デジタル世代が多く訪れる場所で、二次元コード等を活用したチラシを配布するのが適した場所として挙げた。

【委 員】 敢えて例を挙げなくても良いのではないか。例示することで思考が限定されてしまう可能性がある。

【議 長】 何の例なのか、説明する1文があった方が分かりやすいかもしれない。

【事務局】 修正する。「6 おわりに」として委員からいただく感想文で終わらせようと考えていたが、全体を通して読むと唐突に終わる感が否めない。「1 はじめに」と言いたいことが重複すると思い省略したが、まとめの章を設けた方が良いか。

【議 長】 たしかに、「1 はじめに」と内容が重なっても良いので、まとめがあった方がいい。今回は理想の姿へ近づくための最初の一步を提示したに過ぎない。生涯学習ガイドを改善して終わりではなく、引き続き策を講じていく必要がある。その点も含めてまとめられると良いのではないか。

【事務局】 作成する。

【議 長】 各自提言書案を読み直していただき、修正したい点があれば3月17日までに事務局へ報告していただきたい。また「6 おわりに」として各委員の感想文を掲載する。こちらについては3月31日までに事務局まで提出いただきたい。

4 その他

・各会議への参加報告

【議 長】 入間地区生涯学習フォーラムが開催された。私も登壇させていただいた。オンラインでこども家庭庁の方のお話も聞いた。森本扶先生の基調講演もおもしろく勉強になった。事例として小金井市の「えにえに」というサイトや「のびのびーの」というサイトの紹介があった。この会議でも情報のプラットフォームの話が出たが、まさに理想の形だと思った。みなさんぜひご覧いただきたい。

・関係委員の選出

図書館協議会委員として渡邊副議長を選出